

# Mizuho Daily Market Report

2024/9/26

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	143.87	144.75	+1.52	+2.46
EUR	1.1190	1.1133	▲0.0047	+0.0014
AUD	0.6879	0.6823	▲0.0069	+0.0059
SGD	1.2846	1.2899	+0.0064	▲0.0053
CNY	7.0208	7.0338	+0.0020	▲0.0431
MYR	4.1355	4.1293	▲0.0285	▲0.1142
THB	32.68	32.70	▲0.16	▲0.56
IDR	15102	15100	▲85	▲240
PHP	55.89	55.89	▲0.37	+0.16
INR	83.61	83.60	▲0.07	▲0.16
VND	24569	24593	▲12	▲36

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.785%	+5.7 bp	+8.1 bp
日本(10年)	0.815%	▲0.1 bp	▲1.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.175%	+2.7 bp	▲1.5 bp
オーストラリア(5年)	3.507%	+2.9 bp	+3.0 bp
シンガポール(5年)	2.389%	▲2.8 bp	+12.8 bp
中国(5年)	1.706%	▲3.9 bp	▲0.3 bp
マレーシア(5年)	3.494%	+0.2 bp	+2.6 bp
タイ(5年)	2.202%	+3.2 bp	▲0.2 bp
インドネシア(5年)	6.174%	▲5.0 bp	▲23.4 bp
フィリピン(5年)	5.558%	▲1.4 bp	▲20.6 bp
インド(5年)	6.671%	▲1.1 bp	▲2.4 bp
ベトナム(5年)	2.020%	▲4.0 bp	▲5.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	41,914.75	▲0.7%	+1.0%
N225(日本)	37,870.26	▲0.2%	+4.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,916.89	▲0.5%	+1.7%
ASX(オーストラリア)	4,516.21	▲0.2%	+0.1%
FTSTI(シンガポール)	3,583.27	▲1.1%	▲0.3%
SSEC(中国)	2,896.31	+1.2%	+6.6%
SENSEX(インド)	85,169.87	+0.3%	+2.7%
JKSE(インドネシア)	7,740.90	▲0.5%	▲1.1%
KLSE(マレーシア)	1,673.38	+0.2%	+0.8%
PSE(フィリピン)	7,362.62	▲0.9%	+2.9%
SETI(タイ)	1,461.58	▲0.0%	+1.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,287.48	+0.8%	+1.8%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	286.16	▲0.5%	+2.3%
金	2,656.89	▲0.0%	+3.8%
原油(WTI)	69.69	▲2.6%	▲1.7%
銅	9,677.64	+0.1%	+4.4%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	143.00	—	145.30
EUR/USD	1.0930	—	1.1250
AUD/USD	0.6685	—	0.6920
USD/SGD	1.2800	—	1.3020
USD/CNY	7.0160	—	7.0690
USD/INR	4.1000	—	4.2230
USD/THB	32.40	—	34.05
USD/IDR	15000	—	15250
USD/PHP	55.30	—	56.70
USD/INR	83.30	—	83.60
USD/VND	24,100	—	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は142円台後半でオープン。公示仲値決定のタイミングにかけては五・十日による実需の動きが見られ、ややドル買い優勢の展開となり143円台前半まで上昇。午後に入ると目立った材料もない中、143円台前半の小幅なレンジで方向感なく推移し、143円台前半で海外市場へ渡った。

アジア通貨は概ね上昇。前日に発表された中国の景気刺激策を受け、リスクセンチメントが改善する中、アジア通貨は総じて堅調に推移した。

海外市場のドル円は143円台前半でスタート。欧州時間、米金利が上昇したことを受け144円台半ばまで上昇し米州時間へ。米州時間午前には米金利が下落する中、ドル円も上昇幅を縮小させ143円台後半まで下落。しかしながらその後発表された米8月新築住宅販売件数が予想を上回ると、その後はドル買いが優勢となり、144円台半ばまで反発。米州時間午後は米金利が高水準で推移する展開が支えとなり、144円台後半まで上値を伸ばしクローズ。

## 【金利】

米国債利回りは上昇。米経済の先行き不安が後退する中、金利は上昇。米州時間に発表された新築住宅販売件数も市場予想対比良好な結果となったことも金利上昇材料となった。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い値動きを予想。中国の景気支援策を受けたリスクセンチメントの改善が継続しており、株式市場も堅調に推移しよう。昨日発表の米経済指標も良好な結果となったことも追い風となりドル円は底堅く推移するものと予想する。

## 【本日の予定】

- (日本) 7月 日銀議事要旨
- (日本) 8月 工作機械受注(確)
- (日本) 国債入札(40Y)
- (アジア) 8月 シンガポール 鉱工業生産
- (アジア) 8月 タイ 製造業生産指数 / 設備稼働率指数ISIC
- (アジア) 8月 豪 有効求人数
- (欧州) 10月 独 GfK消費者信頼感
- (欧州) スイス 金融政策会合
- (米国) 2Q GDP / GDP価格指数
- (米国) 2Q コアPCE価格指数
- (米国) 8月 中古住宅販売仮契約
- (米国) 8月 耐久財受注(速) / 製造業受注-資本財(速)
- (米国) 9月 カンザシイ連銀製造業活動
- (米国) ウィリアムズ・NY連銀総裁講演
- (米国) カシカ・ミネアポリス連銀総裁講演
- (米国) ハーFRB副議長講演
- (米国) ハウエルFRB議長講演
- (米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。